

青鵲課題研究プレ(基礎理科実験)「レポート相互評価」学習指導案

はじめに

- ・ この指導案は授業の参考資料です。先生方のスタイルに合わせてアレンジしてください。
- ・ 授業用プレゼンテーションを準備します。こちらも先生方でアレンジしてご使用ください。

授業のねらい

- ・ 相互評価を通じて、生徒の表現力(レポート作成スキル)を向上させる。
- ・ 相互評価を通じて、自分の意見を提示することに対する抵抗感を低減させる。

Classiで配信するもの

- ・ 相互評価の記入例

プリントで配布するもの

- ・ 印刷したレポート(各担当者で印刷をお願いします。)

事前連絡

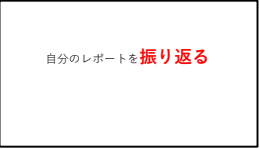
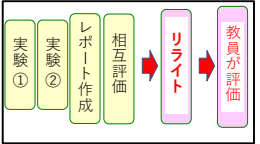
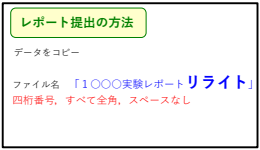
- ・ 相互評価を受けることが大事なので、レポートは完璧なものでもなくても良い。
- ・ 教員が評価するのは、リライトした後のレポート。ここまで仕上げれば良い。
- ・ メ切は 6月15日(水)13時 (厳守!)
- ・ 相互評価の授業の前に Classi から「相互評価例」をダウンロードしておく。

備考

- ・ リライトしたレポートは、相互評価用レポートを提出したフォルダにコピーするようお伝えください。

学習指導案

学習内容	指導のポイント	スライド	時間
本時の内容の確認	電子黒板を準備してください。	本時の内容 (1) レポート相互評価の意義 (2) 相互評価の項目・方法 (3) 相互評価 (実習) (4) 諸連絡	1
レポート相互評価の意義を知る	建設的(時には批判的)なコメントは、むしろ相手のためになること、後ろめたさを感じる必要はないことを強調してください。 あわせて、批判されても落ち込む必要は無いこと、むしろ自分のレポートが良くなることも強調をお願いします。	伝えるレポートが良いレポート！ ↓ 読者の視点で見直し！ GOOD! NICE! わかりやすかった 工夫されていた 書きも取り入れたい BAD! わかりにくかった 誤植・不備がある 改善方法の提案 自分のレポートへ 意見の提示は相手のため！	4
相互評価の項目を確認する	前回の授業プリントの項目を確認させてください。 必要に応じて、補足説明をお願いします。	相互評価の項目 「レポートの作成について」を確認！	3
相互評価の方法を知る	たくさんコメントを書いてあげることが相手のためになることを、強調してください。 Classi で相互評価の見本を配信しているので、それも参考にさせてください。	赤ペンと青ペンでコメント記入！ ① レポートを最後まで通してを読む ② 赤ペンで記入！ 良かったところ わかりやすかったところ 自分のレポートに取り入れたいところ ③ 青ペンで記入！ わかりにくかったところ 不備・誤植 改善案(良くするための提案) よかった点も改善案もたくさん！	4

学習内容	指導のポイント	スライド	時間
相互評価を行う	今回は初めてなので、長めにとって15分の2回とします。 時間は電子黒板のタイマーで表示してください。		30
自分のレポートを振り返る	相互評価後のレポートを本人に返却し、内容を確認させてください。 できれば、「良かったところ」「改善点」「相互評価の感想」などを記入させたいところですが、時間の都合で割愛します。		4
今後の流れを知る	リライトしたレポートを教員が評価することをお伝えください。		1
レポート提出の方法を確認する	再提出するレポートはファイル名の末尾に「リライト」と書いておくように指示をお願いします。 ×切を厳守することを強調してください。		3